

平成29年度 ゼネラルマネージャー活動計画進捗状況報告書

総合的に取り組む 重点課題	子どもを大切にするまちづくり	ゼネラルマネージャー	本田こども未来部長
		幹事会リーダー	町田こども未来部次長 (事務局:こども政策課)
未来(あす)を紡ぐミーティング (ATM)メンバー	こども未来部長、経営企画部長、健康推進部長、教育総務部長、学校教育部長		
幹事会メンバー	こども未来部次長、経営企画担当参事、健康づくり支援課長、青少年課長、保育幼稚園課長、こども政策課長、こども福祉課長、こども支援課長、学校教育部次長、教育総務課長、社会教育課長、教育施設課長、教育センター所長		
計画期間における方向性	教育については、学ぶなら所沢と言われる教育環境を実現するため、教職員の力量を高め、十分に力を発揮できる環境を創る。子育てについては、子どもの成長を家族などの身近な人が喜びや生きがいとして感じることができる社会を目指す。		
平成29年度の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・教育環境の充実 ・子育て環境の充実 		
活動計画における 平成29年度の活動内容	<p>(1)教育力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校・家庭・地域が一体となり、地域総がかりで児童生徒の学ぶ力の向上を目指した「学び創造アクティブプラン」をスタートする。 ・子どもたちが主体的・能動的に学習に参加する授業の研究や、道徳及び小学校英語の教科化に向けた取組を充実させ、一人一人に自ら学ぶ力の育成を図っていく。 ・今日的課題を踏まえた教職員の研修を充実させ、教師の授業力向上を図る。 ・不登校予防と児童生徒の学校復帰に向けた支援を進める。 ・児童生徒に安全・安心な学校給食を安定的に提供するために学校給食センターの再整備を進める。 <p>(2)子ども子育て支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子育て支援の充実を図る。 ・児童館生活クラブの定員拡大や民設民営児童クラブの活用、児童クラブ施設の改修・移転等により放課後児童健全育成事業の充実を図る。 ・こども支援センターを核とし、子育て支援事業と発達支援事業を更に充実する。 ・妊娠、出産、育児に関する事業の充実を図る。 ・三世代同居(近居)に関する各事業の充実を図る。 ・すべての子どもが生まれた環境によって左右されることなく健やかに成長するための各事業の充実を図る。 		

<p>平成29年度の活動状況 (9月末現在)</p>	<p>(1)教育力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3期所沢市学力向上推進事業として「学び創造アクティブプラン」を立ち上げ、基本方針と学校・家庭・地域の3つの行動方針を示した。 ・4月の学び創造アクティブプランキック・オフ研修会では、市の方針の伝達と共に、授業改革についての講演会を開催した。 ・「主体的・対話的で深い学びの視点からの指導の工夫」を基本テーマに掲げ、各校で授業研究に取り組んだ。また、新学習指導要領の全面実施を見据え、道徳や英語教育の研究校を中心に研究を進めた。 ・教科等指導力向上研修に加え、「学び創造アクティブプラン研究校支援研修」により、学力向上に向けた実践的な研修を実施した。 ・不登校予防研修会、心のふれあい相談員研修会等、不登校予防と学校復帰に向けた組織的な取組に係る4つの研修会を実施した。 ・学校給食センターの再整備に向け、様々な手法について研究・検討を行うため、8月より「給食センター再整備手法調査業務委託」を開始した。 <p>(2)子ども子育て支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども・子育て会議を2回開催し、子育て支援に関する各種事業の進捗管理及び中間年の見直しについて検討を行った。 ・児童館生活クラブについて、平成29年度入所から定員を60名拡大した。また、指定管理者の更新に合わせて、平成30年度入所から定員を39名拡大するよう進めた。 ・平成30年度から開所する2か所の民設民営児童クラブの事業者を募集した。 ・泉児童クラブを泉小学校内に整備するため、改修工事に着手した。 ・こども支援センターの子育て支援エリアでは、交流施設(ひろば)においては、定例的な親子参加の行事が定着することで大幅な来場者数の増加となった。また、発達支援エリアでは、4月から児童福祉法に基づく通所支援を開始した。 ・利用者支援事業について、育児相談や保育園・幼稚園等の利用方法などの子育て支援メニューの案内をこども支援課窓口及びこども支援センターで実施した。また、「子育て世代包括支援センター かるがも」において、助産師等の専門相談員が相談、助言及び関係機関等との連携により支援を行った。 ・産後ケア事業(宿泊型)の10月開始に向けて、市内産科医療機関等と調整を行い、市民向けに事業周知を実施した。 ・所沢市ホームページで、三世同居を進めるための施策に関する事業について掲載し、周知を図った。 ・すべての子どもが生まれた環境によって左右されることなく健やかに成長するための各事業について、関連事業を掲載している国のポータルサイトの内容を更新した。
<p>今後の予定(平成29年度中)</p>	<p>(1)教育力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学び創造アクティブプラン部会別会議(学校部会)を開催し、研究の進捗状況の報告、協議と共に、全体講師により本市の事業の方向性を示唆していく。 ・埼玉県学力学習状況調査・全国学力学習状況調査の結果分析を校長会で周知し、各校での指導改善に活かしていく。 ・学び創造アクティブプラン研究委託校(アクティブ研究校・クリエイト研究校)の成果発表を行い、学力向上のための優れた取組を全市に広げていく。 ・新学習指導要領に対応した教員の授業力向上、児童生徒の学力向上のため、研修会を実施する。また、研究については、成果と課題を紀要にまとめ、2月に研究発表会を行い周知を図る。 ・不登校予防と児童生徒の学校復帰に向けた支援について、外部機関と連携しながら引き続き進めていく。 ・「給食センター再整備手法調査業務委託」の調査結果をもとに、事業手法等の方向性を検討していく。 <p>(2)子ども子育て支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「子ども・子育て支援事業計画」の中間年の見直しについて、最終案を子ども・子育て会議に報告する。 ・新たに2か所の民設民営児童クラブを選定し、委託契約を締結する。 ・泉児童クラブを泉小学校内に移転し、狭隘化の改善を図る。 ・生活クラブ定員拡大事業の一環として指定管理者と契約を締結するとともに、指定管理者と調整しながら必要な環境整備を行う。 ・こども支援センターの子育て支援エリアでは引き続き子ども達が安心して過ごせるように、安全面を最優先して事業を進め、発達支援エリアでは、親子に寄り添いながら、相談支援・通所支援・地域支援の充実を図る。